

災害廃棄物処理に関する対応のポイント



～令和2年7月豪雨の経験より～

✦ 平時の備えが重要です！

災害廃棄物対応マニュアルの目次例

- **災害廃棄物処理計画**を策定しておくことで、庁内の人員体制や各関係機関との支援体制、仮置場の設置など、発災後の大まかな対応の流れをイメージしておくことができます。
- さらに、別途各市町村の**災害廃棄物対応マニュアル**を策定しておくこと、事前に細かな内容まで想定できます。

目次

- 【1】目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p1
- 【2】災害発生～24時間（1日目）・・・・・・・・ p1～p4
 - 手順① 災害発生直後の初動対応
 - 手順② 災害の規模の把握
 - 手順③ 災害廃棄物仮置場の選定、設置
 - ※災害廃棄物仮置場レイアウト（案）・・・・ p2
 - 手順④ 災害廃棄物仮置場の広報
 - 手順⑤ 仮置場の運営について
 - 手順⑥ 廃棄物関係施設の稼働状況確認
 - 手順⑦ 仮設トイレの設置について
 - 手順⑧ 仮設トイレから発生するし尿の収集運搬を依頼
- 【3】災害発生2日目～2週間以内・・・・・・・・ p4～p7
 - 手順⑨ 災害廃棄物仮置場の開設
 - 手順⑩ 廃棄物関係団体（協定先）への支援要請
 - 手順⑪ 派遣職員、災害ボランティアについて
 - 手順⑫ 避難所の一般廃棄物の収集運搬を依頼
 - 手順⑬ 仮設トイレの管理を依頼
 - 手順⑭ 避難所のペットについて
 - 手順⑮ 各協定先との協議について
- 【4】2週間以降～災害廃棄物処理業務完了まで・・・・ p7



これらの**計画及びマニュアル**を定期的に見直すことによって、平時から災害発生時の対応を意識しておくことが重要です。

✦ 初動対応のポイント

- 初動対応では、とにかく**人員確保**が重要です！！（平時からの協力体制の構築）
- 発災後からの対応では間に合わないため、災害が想定される場合は、**発災前からの体制構築**が重要となります。
- **災害対策本部**に情報を集約化するなど、**組織内外の情報共有**を円滑に行えるようにしておくことが重要です。
- 早い段階で**民間事業者への委託**を検討しておくこと、その後の災害廃棄物処理事業を円滑に進められます。



自治体職員が被災、または道路寸断や停電などによって、想定していた体制が構築できない、対応ができないといった場合があります。



平時にどれだけ想定できるかが鍵となりますが、全てを想定することは難しいので、情報共有を密に行い、**現状を正確に把握すること**が重要となります。

✦ 通常的生活ごみの収集・処理もお忘れなく！

- 災害時は、災害廃棄物だけでなく、**通常的生活ごみ**も排出されます。



生活ごみの集積所に、大量の災害廃棄物が排出されて対応に困る、ということがないように、住民に**災害廃棄物と生活ごみの区別**を明確に伝えておく必要があります。

✦ 仮置場の設置・運営のポイント

- 仮置場の設置場所は、**廃棄物処理施設の敷地内や公有地（公共施設や空き地）**であれば、比較的速やかに開設することができます。（発災日翌日～3日以内）
- 仮置場の設置場所がグラウンドなどの場合は、**ぬかるみや閉鎖後の原状復旧**のことを想定して、開設時に**敷鉄板**を敷いておくと搬入・搬出の対応が容易になります。
- 看板等の標示物で、**仮置場内のレイアウト**を示しておくとな案内がスムーズです。
- 仮置場の運営は、廃棄物の収集運搬及び処理に精通している**民間事業者**に委託すると、その後の搬出等も含めて円滑に対応してくれます。



仮置場の候補地及び周辺道路が被災し、想定していた候補地が使用できない場合があります。また、分別搬出の周知が不十分だと、混載状態でごみが持ち込まれ、荷卸しや分別に時間がかかり、仮置場周辺で交通渋滞が生じるおそれがあります。



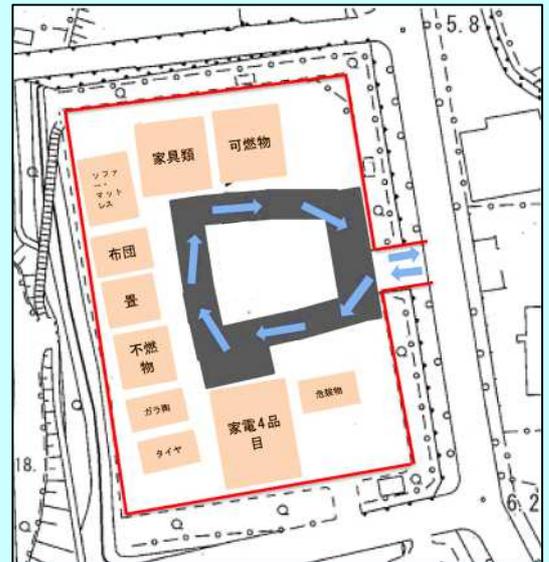
不法投棄や便乗ごみもあるため、搬入管理・場内管理を徹底して行う必要があります。



Point 災害廃棄物処理計画等で選定した仮置場の候補地が、問題なく使用できるか、箇所数や面積等が不足していないかなど、**平時に定期的に状況確認**を行い、**必要に応じて見直し**をしてください。



Point 住民に対しては、平時から**仮置場の場所や分別排出の徹底**を周知しておくことで、災害時のトラブル等の防止に役立ちます。



仮置場のレイアウト例

✦ 住民向け広報のポイント



Point 住民向けの広報手段としては、**自治体ホームページやSNS**等による情報発信が有効ですが、発災直後はインフラが機能しないこともあるため、**チラシや広報車、区長へ口頭で伝達**するなど様々な広報手段を想定しておく必要があります。

✦ その他（気を付けておくこと）



Point 災害発生時の対応を事前に想定しておくことが重要ですが、自治体内だけでなく、**地域住民にも周知し、理解してもらおう**ことも重要です。



Point **災害対応は経験がものを言います。**自分の自治体が被災していなくても、他自治体の支援に参加することで災害対応を経験することができるので、**積極的な支援参加**をお願いします。